



私達の使命は…

…私達のクラブ

…地域社会

そしてあまねく広く世界において

2000~2001年度 国際ロータリーのテーマ

第2560地区
ガバナー——吉田昭平
会長——斎藤弘文
会長エレクト——五十嵐昭一
副会長——松谷昊吉
幹事——丸山行彦
副幹事——清水良一
S A A——荻根沢隆雄
副S A A——中村和彦

例会日——毎週水曜日 12:30~
例会場及び事務局——三条市旭町2-5-10
例会場——TEL 35-3311
事務局——TEL 35-3477
FAX 32-7095

本日出席会員数	70名中 50名
先々週出席率	85.29%

ヴィジター

三条南より
馬場信彦さん

先週のメークアップ

- 9/29~10/1 ライラ研修へ
佐久間勝利さん
- 10/2 三条南へ
細井増雄さん、平原信行さん、
渋谷正一さん
- 10/3 三条北へ
渡辺喜彦さん
- 10/3 東京西南へ
林光輝さん



会長挨拶



斎藤弘文会長

三条南ロータリーの馬場さん、ようこそおいで下さいました。又ローターアクトの竹田さん、ようこそおいで下さいました。ごゆっくりお過ごし下さい。

9月30日に月ヶ岡養護学校の35周年式典がございました。あいにく私が社用で出席できなかった時に、山田社会奉仕委員長さんから出席していただき、ありがとうございました。

昨日は三条商工会議所60周年という大変めでたい式典があり、その席上鈴木宗資前会頭さんが特別表彰をうけられまして、本当におめでたいことだと思います。

そしてこの会員の中にも多くの方々が表彰を受けた訳でございますが、あらためて商工会議所の

60周年を心からお祝い申し上げます。

先週の例会を欠席した際に副会長さんの挨拶の中にもオリンピックの話がありましたが、そのオリンピックも大変な感激と感動を与え終りました。おそらく皆様もしっかりとテレビを見られたことだと思います。

私はテレビを見ながら思ったわけですが、レスの終った後の選手の一言一言に大変重い深みのある言葉を聞きまして、やはり真剣に練習をしオリンピックに出場された方の言葉というものは、本当に重みがあると感じました。

特に田村亮子選手が金をとったわけですが、その壮行会の席上で「最高でも金、最低でも金」という言葉を残しました。「それを自分と約束をしました。」ということをあれだけの大勢の人の前で約束をした訳ですが、その約束通り金を取ったということは大変な練習の裏付がなければできないことだと感心いたしました。

それから高橋選手がマラソンで優勝いたしました。女子として、陸上の金メダルは初めてだそうでございますけれども、そのインタビューを聞きまして「全て監督のおかげです。又コーチやスタッフのおかげです。それ以上に皆様の声援が私の背中を押してくれたおかげで42キロを走る事が出来ました。」という謙虚な姿を見まして、本当に思わず涙する場面がありました。

井上康生さんのような一本勝で金を取る姿もすばらしかった訳でございますけれども、篠原選手のように審判の誤審により銀に終ってしましましたが、一言もいい訳をしないで男らしくいさぎよく銀メダルに甘んじたあの姿に感慨深いものがあるように思います。

私もまだまだ長い長い会長の任期が続くわけありますが、一切言い訳をしないで自分の胸の中で涙を流しながら、会長職を務めたいと思います。よろしくご協力お願い致します。

幹事報告

丸山行彦幹事

◎三条ローターアクトより

チャリティーフリーマーケット出店にかかる出店ご協力のお願いがとどいております。

とき 10月15日(日) 10:00~15:00

ところ 鳥屋野潟公園内

フリーマーケット会場

※10月11日(水) 三条RCの例会日に12:15~12:30に出店協力品をお持ち下さい。

◎10月8日(日) 加茂RC 40周年市役所前12:20集合、12:30分出発になります。

ニコニコBOX



斎藤弘文さん

三条商工会議所創立60周年記念式典が開かれ、役員として表彰されました。

丸山行彦さん

佐久間さん、ライラ研修ご苦労様でした。

菊池 渉さん

本日のロータリーの友の京都の仏具店の広告の欄に、私の寺の写真が載っていました。

鈴木宗資さん

三条商工会議所創立60周年記念式典で表彰状を頂きました。その紙の大きさは、今まで貰ったどれよりも大きな紙面でした。手に余るとはこの様な時の事を言うのでしょうか？

古沢富雄さん

昨日、商工会議所60周年記念式を挙行させて頂きました。皆さんのご協力を頂きました。厚くお礼を申し上げます。

小柳直人さん

貿易振興会の海外研修に参加させてもらいました。ドイツ、スウェーデン、デンマークの三ヶ国でした。

中村和彦さん

都合により早退させていただきます。

平原信行さん

三条貿易振興会のお誘いで、ドイツ、スウェーデン、デンマークと行きました。亡き父が会議所60周年で表彰されました。

五十嵐(力)さん、石橋育於さん、小宮正敏さん、

藤田紘一さん、岩井数央さん、渡辺勝利さん、

斎藤 弘さん

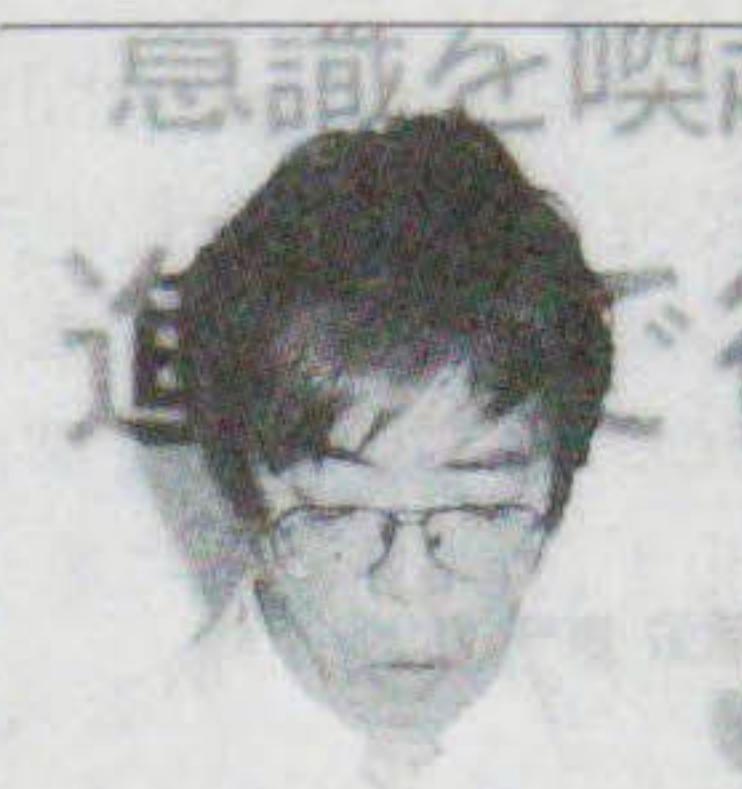
三条商工会議所60周年の式典で感謝状をいただきまして、ありがとうございます。

10月4日分 ¥ 19,000
今年度累計 ¥ 286,000

卓話

「ライラ報告」

佐久間勝敏会員



9/29、9/30、10/1と国立妙高少年自然の家に於いて、国際ロータリー2560地区第20回目のライラ研修会が（ライラ委員会の主催でホストクラブを高田東ロータリークラブ）で行われました。

研修のプログラムは、古き日本の伝統文化と最新の技術の一部を皆さんと、今回のテーマは「見て、聞いて行動して求めよう感動を！」ということです。

新潟県と群馬県の研修生がライラで行動するのは、これが最後ということで、多数の参加でした。

新潟研修生 141名

群馬研修生 99名

新潟ロータリアン 78名

群馬ロータリアン 68名でした。

三条ローターアクトより小出君、兵さん、木村さん、竹田君、佐藤君、塚本君、私と7名でした。

三条南クラブは、女性の研修生2名でロータリアンは、船久保さん、野中さん、4名でした。

三条北クラブは、男性の研修生2名でロータリアンは長谷川さん、西村さん、4名でした。

第1日目では、

10:20より 登録、受付

13:30より 開講式

14:15より ガバナーエレクト野澤謹五氏の講話

14:45より 上越教育大学助教授の川村知行氏の講演「日本の心」で演題「日本の心と知恵と文化」でした。

15:55より 抜刀道の演武

16:50より 柳家喜多八氏の落語が有り、夕食、休憩をはさんで

19:20より キャンプファイヤーが有りました。

川村氏は日本の美術史を専門として、仏教美術の研究をしているとの事で、日本の文化とは何か、何が日本なのか、ほとんどは外国製で、インド、中国、朝鮮と渡り日本に入って来て本来日本の物でなく、中国、朝鮮よりの輸入が多い。茶室、床の間というと日本の物と思いがちですが、茶室とは朝鮮半島では、4畳半位の小さな民家の事を言

うそうです。

床の間とは、中国ではタタミの上に板を乗せて「板押し」と呼ばれる室礼のこと。日本の心を理解することは、他国の文化を理解することが出来る。

又その逆で他国の文化を理解することは、日本の文化も理解出来るということです。抜刀道の演武では、タタミのつけをしめらして直径15cm位にたばね、立て掛けで切るのですが、切り口は本当にめらかできれいでした。200回ほどすると切れなくなり、砥ぎに出すそうで、砥ぎは1回10万円位だそうで刀を持つと切りたくなるそうです。

落語では、時間の余裕が有り、古典落語や小話など多数演じられ、流石にプロの話し家と感心や感動しました。

2日目では午前中、自衛隊野外研修と道路公団、高速警察のハイテク車輌研修。

昼食は野外炊飯。午後は、茶道教室、座禅教室、謡曲教室。

19:00~21:00 ライブコンサートでした。

自衛隊の野外研修では、自然の家より自衛隊ボロ車にて関山演習場へ移動。初めて乗る自衛隊のトラック。いよいよ訓練の始まりと私の年でどこまで出来るのやら、子供達2人が1年間の訓練を堪え忍び、自衛官に成っているのに父親が脱落してもはずかしいと、意気込みいざ出陣と着いて見ると私の意気込みも期待はずれ、厳しい訓練はなく、初歩訓練はやさしく、基本教練は、並び方の動き、気を付けの姿勢、休めの姿勢、号令のかけ方などソフトモードで本心は、ほっとしました。

ロープ教練では、仕事がらロープの結び方は必要と思い、真剣に学んだのですが、終って見たら全部忘却しました。

人命救助システムでは、小隊用器材、中隊用器材、分隊用器材と本当に人命救助には色々の器材が必要だと感じました。

ただ残念なのは、子供達から聞いていた保存ができる、戦闘食糧の缶メシを一度は食べてみたいと思っていたのですが、主食として白飯、赤飯、鳥飯、五目飯、椎茸飯、おかづとして、たくあん、ウインナー、牛肉の大和煮などがあり、特におかずはわずかな量で大量のメシ(380g~400gの量)が食べられるよう味付けが濃く、保存食だと思う味らしい、缶のパッケージの色は自衛隊らしいOD色(オリーブドラブ色、くすんだ深緑色)とのこと。非常に残念でした。

3日目、整理、清掃に始まり午前中は、NTTドコモ新潟支店長 山岸運夫様の講演で「携帯電話はどう変わるか」のテーマで講演でした。

午後からは、タケカワユキヒデ様の公演で音楽

とおしゃべりの1時間30分でした。タケカワユキヒデさんはミッキー吉野とゴダイゴを結成し、ゴダイゴの作品のほとんどを作曲したそうです。

13:30より閉講式

3日間を通して、自分ながら良く規律を守り、行動することが出来参加して良かったと思います。

「ライラ研修を終えて」

三条ロータークト

竹田 哲 兵 様

三条ロータークトの竹田哲兵です。

今回のR.Y.L.A研修は、「見て、聞いて行動しよう感動を」を、テーマに9月29日から2泊3日で、参加メンバーは新潟、群馬はもとより韓国、台湾、モンゴルなどからも集まり400人を超える大人数で行われました。

一日目はまず「日本の心と知恵と文化」について川村知行さんの講演を聞き少しは日本が分かったような気がしました。それから抜刀道を間近で見てその迫力には驚きました。それから柳家喜多八の落語を聞きました。久しぶりに本気で笑いました。夜はキャンプファイヤー、クイズに歌に盛

り上がりました。

二日目は高速機動隊による新潟県らしく除雪車などのハイテク車の見学。演習場本動作、整列、号令のかけ方や、ロープの縛り方の実演、人命救助システムの説明など自衛隊に教わりました。昼はカレーライスを皆で作り食べました。短時間で良く出来たと思います。とても美味しくお替りをしました。昼からは、謡曲、茶道、座禅と日本の文化を学び、夜は、シンセサイザーによる演奏とソプラノ歌手による歌声を聞き、僕も一緒に歌いました。

三日目はNTTドコモから、Iモードの実演を交えながら、「携帯電話はどう変わるか」を聞き、携帯電話の凄さを知りました。昼からは元ゴダイゴのタケカワユキヒデの演奏を聞きました。

今回はじめてR.Y.L.A研修に参加して、はじめて会う人たちと共同生活をしました。普段では体験出来ない事ばかりで毎日が新鮮でした。今までよりも世間にはいろんな人が居ることを改めて思いしらされました。普段は仕事や自分と気の合う仲間の中でだけ生活している自分にとって、とても刺激的で良かったです。この研修で見たり、聞いたことは今後の僕にはとてもプラスに成ることだと思います。

この研修に参加させて頂き本当に有難うございました。

例会案内

三条RC 10月18日例会 クラブ・フォーラム

10月25日例会→24日例会 3クラブ合同例会 於 VIP

メークアップをどうぞ

三条南RC 10月16日例会 クラブ・フォーラム

10月23日例会→24日例会 3クラブ合同例会

三条北RC 10月17日例会 クラブ・フォーラム

10月24日例会 3クラブ合同例会

加茂RC 10月19日例会 クラブ・フォーラム

10月26日例会 移動例会 於 阿部煙火工業(株)

燕RC 10月19日例会 クラブ・フォーラム

10月26日例会 会員卓話

見附RC 10月19日例会 会員例会

10月26日例会 夜例会 於 ホテル つるや